

· 高等学校教材 ·

新编日语

· 上海外语教育出版社 ·

3

高等学校教材
日语专业用

新
编
日
语
第三册

周 平 陈小芬 编
上海外语教育出版社

(沪)新登字203号

高等学校教材
新 编 日 语
(日语专业用)
第三册
周 平 陈小芬 编

上海外语教育出版社出版发行

(上海外国语大学内)

上海市印刷三厂排印

新华书店上海发行所经销

开本 850×1168 1/32 15.75 印张 370 千字

1994 年 8 月第 1 版 1994 年 8 月第 1 次印刷

印数: 1—8000 册

ISBN 7-81009-942-6

H·409 定价: 7.20 元

编写说明

一、本书是高等院校日语专业基础阶段教材第三册，供二年级上学期使用。本书参照教学大纲的要求，编入日语语音、文字、词汇、语法、句型、功能用语等方面的内容。题材以学校、家庭、社会为主，同时兼顾日本文化、风俗习惯等方面的内容。体裁除会话和短文之外，还有少量简短的童话故事及电视、电影的剧本等。

二、本书的编写原则是从听说入手，听说与读写并重。听说训练宜采用情景教学法，尽可能设定场景，使学生通过情景和形象进一步培养直接用外语思维的能力。读写训练应注重多读多写，要求朗读流利、理解正确、书面表达通顺。

三、第三册共二十课，每五课为一个单元，共四个单元。内容安排大致如下：第一单元是日常生活，第二单元是学校教育，第三单元是现代社会，第四单元是新闻媒体。每课教学时间为十学时左右，教学中可根据每课各部分长短及难易程度作适当调整。每个单元教学结束后可进行一次单元复习和测验。

四、每课由本文、会话、应用文、单词、词语与表达、功能用语、练习七个部分组成。

成。本文是每课的主题内容，供朗读练习和连贯叙述用。会话是根据本文展开的连贯性的对话，用于听说训练。应用文除了一部分介绍日本的自然和文化之外，大多数与每课主题内容相关而又独立成篇，题材广泛，目的是通过阅读和理解，提高学生的读写能力。单词是每课新出现的词语，按照本文、会话、应用文三部分的顺序分开排列。词语与表达是说明每课的本文、会话、应用文中出现的语言现象，包括词汇、语法、句型以及某些惯用语。功能用语只要求模仿，目的在于通过日积月累进一步提高学生的口语交际能力。各课练习包括机械练习和活用练习，既可作为课堂教学的补充，又可作为课外作业。部分练习的形式和内容参考了日语能力考试的要求。此外各单元后面有「学习之窗」，补充某些有关的日语知识。

五、本书后面附有单词索引，列入的单词共有一二八〇个（不包括部分专用名词和功能用语）。各课的单词释义限于各课中的词义或一般常用词义。单词后面依据词典标有声调符号，词典中没有的则按声调规律标注，仅供参考。本书的单词词性的略语如下：

(名)	——	名词	(代)	——	代词	(数)	——	数词
(形)	——	形容词	(形动)	——	形容动词	(动)	——	动词
(副)	——	副词	(接)	——	接续词	(连体)	——	连体词

(叹)——叹词 (组)——词组 (接头)——接头词

(接尾)——接尾词 (他)——他动词 (自)自动词

(五)——五段动词 (一)——一段动词 (サ)——サ变动词

(力)——力变动词 (专)——专用名词 (寒暄语)——寒暄语

六、本书的编写主要参考了下列教材和资料：原上海外国语学院俞彭年先生主编《日语》、早稻田大学语学教育研究所编《日语教科书》、大阪外国语大学编《新日语》、日本文化厅编《生活日本语》、国际学友会日本语学校编《日本语读本》、海外技术者研修协会编《现代日本事情》、美国加拿大十一所大学联合日本研究中心编《综合现代日语》、水谷信子著《综合日本语》、石森延男编著《新国语》、福島正实著《二十一世纪故事》、名柄迪监修《为外国人编写的日本语例句、习题集》等。编写中考虑到教学进程安排的需要，在文字上略作删改，在此谨作说明，并致以谢意。

七、本书由上海外国语大学周平、陈小芬编写。周平担任主编，并且承担本文、会话、应用文、功能用语的编写。陈小芬承担单词、词语与表达、练习的编写。本书的编写承蒙本校王宏教授和日本籍专家窪田晋治先生给予热情指导和仔细审阅，上海外国语大学、上海大学国际商业学院等院校的日语教师也提出了宝贵意见，在此谨向以上各位

先生表示衷心感谢。

由于水平有限和时间仓促，书中难免存在错误和缺点，敬请各位批评指正。

周 平 陈小芬

于上海外国语大学

一九九四年四月

目次

第一課 理髪店と美容院……………一

本文

会話

応用文 床屋

単語

言葉と表現

一 ……であろうと、……であろうと

二 動詞「かける」

三 副詞「ずっと」

四 終助詞「かな」

五 接尾詞「さま」

六 接続詞「それとも」、「あるいは」、「または」

七 ……だけで(いい)

八 接尾詞「屋」

九 副詞「たいぶ」

十 という

第二課 郵便局……………二二

フアンクション用
練習

本文

会話

応用文 切手の話

単語

言葉と表現

一 ……なくてはならない

二 「……とよい」表示建议

三 「込む」構成的复合動詞

四 動詞「付ける」和「付く」

五 接続詞「すると」

六 「だす」構成的复合動詞

七 これでは…

八 提示助詞「も」表示強調

九 ……にも

十 ……というわけだ

フアンクション用語

練習

第三課 掃除……………四六

本文

会話

応用文 日本の自然

単語

言葉と表現

一 ……でもない

二 接尾詞「中」

三 ……とされている

四 「た」表示対事物的重新認識

五 ……だけでは…(否定)

六 「…てしまう」的音便

七 「…にする」表示決定

八 「いきますよ」

九 必ずしも…ない

フアンクション用語

練習

第四課 天気とわたしたちの生活……………六八

本文

会話

応用文 天気予報

単語

言葉と表現

一 ……(よう)か、……まいか

二 接尾詞「がち」

三 単に……だけ(ばかり)

四 「気分」と「気持ち」

五 めったに……ない

六 ……中を

七 別に……ない

八 接尾詞「より」

九 一時

フアンクション用語

練習

第五課 カメラと写真……………八九

本文

会話

応用文 記念写真

単語

言葉と表現

一 ……ところから

二 ……といった(体言)

三 「でも」表示类推

四 「に」表示原因

五 「ては」表示反复

六 动词连用形重叠

七 ……どころか

八 形式名词「ところ」

九 接尾词「済み」

ファンクション用語

練習

学習の窓——漢字の主要部首の名称

第六課 なぞなぞ遊び……………一一三

本文

会話

応用文 象の目方

単語

言葉と表現

一 ……という

二 ……ように思う(思われる)

三 ……とすれば

四 ……というほど…ない

五 接尾词「がる」

六 ……はずがない

七 ……ものか

八 「……ということだ」表示传闻

九 副词「さつそく」和「すぐ」

十 动词「当てる」和「当たる」

ファンクション用語

練習

第七課 体力をつけるために……………一三六

本文

会話

応用文 マラソン競走

単語

言葉と表現

- 一 「では」表示假定
 - 二 构词成分「づくり」
 - 三 接头词「不」
 - 四 终助词「かしら」
 - 五 接续助词「たって」表示「ても」
 - 六 「ようだ」表示内容
 - 七 「切る」构成的复合动词
 - 八 接尾词「ぬく」
 - 九 终助词「なあ、わ、ぞ」
 - 十 慣用語
- フアンクシヨン用語
- 練習

第八課 発表のしかた……………一六一

- 本文
- 会話
- 応用文 お金の話
- 単語
- 言葉と表現
- 一 ……をもとにして

- 二 「に」表示主体
 - 三 终助词「の」
 - 四 「のだ」表示要求
 - 五 ……によつては
 - 六 体言＋なしに（は）
 - 七 どんなに…か
 - 八 なるほど
- フアンクシヨン用語
- 練習
- ## 第九課 会議……………一八〇

- 本文
- 会話
- 応用文 クラス会の招待と通知
- 単語
- 言葉と表現
- 一 「なり」表示「与…相合適」
 - 二 ……を機会に
 - 三 ……てはどう
 - 四 「…ぐらいは…」表示最低限度

五 ……わけだ

六 提示助詞「は」表示让步

七 ……ではなく、……だ

八 接尾詞「げ」

九 ……ことと存じます

十 なんにもならない

ファンクション用語

練習

第十課 「イソップ物語」を読む……………二〇二

本文

会話

応用文 浦島太郎

言葉と表現

一 どうしても……ない

二 そこへ

三 ……ばかりに

四 副助詞「ほど」表示程度

五 提示助詞「だって」

六 そんなに……ない

七 形式体言「もの」表示理该如此

八 終助詞「もの」表示原因

九 二度と……ない

十 終助詞「な」表示禁止

ファンクション用語

練習

学習の窓——句読点・符号

第十一課 留守番電話……………二二四

本文

会話

応用文 テレビ電話

単語

言葉と表現

一 ……ないで(なくて)すむ

二 ……と比較にならない

三 ……の話では

四 接頭詞「とも」

五 「この間」和「この前」

六 接頭詞「真」

- 七 さっぱり…ない
- 八 わけのわからない
- 九 どうやら…らしい(ようだ)
- 十 (た)かと思うと
- フアンクション用語
- 練習

第十二課 コピー食品……………二四八

- 本文
- 会話
- 応用文 二十一世紀の食事
- 単語
- 言葉と表現
- 一 ……ように見える
- 二 接尾詞「ざわり」
- 三 副詞「そっくり」
- 四 ……に似る
- 五 「でしまう」的约音「ちまう」
- 六 助詞「さ」
- 七 接續詞「だって」

第十三課 カード時代……………二七二

- 八 終助詞「っけ」
- 九 「って」的含義
- フアンクション用語
- 練習
- 本文
- 会話
- 応用文 レストランカード
- 単語
- 言葉と表現
- 一 「动词连体形+かわりに」表示补偿
- 二 由「むだ」构成的词
- 三 このごろ、近ごろ、最近
- 四 えらい
- 五 形式名词「はず」
- 六 ……にしてみれば
- 七 て(は)いられない
- 八 かといって
- 九 見劣りがする

十 慣用語「自画自賛」

ファンクション用語

練習

第十四課 実感……………二九六

本文

会話

応用文 地球は狭くなった——未来世界の話

単語

言葉と表現

一 接尾詞「加減」

二 慣用語「手にする」

三 副詞「どうのこうの」

四 道理で

五 ……よりまだ

六 ばかりにならない

七 ……わけにはいかない

八 ……と比べものにならない

九 ……なにも…(ない)

十 「ということだ」表示説明

ファンクション用語

練習

第十五課 インスタント食品……………三一八

本文

会話

応用文 日本人の名字

単語

言葉と表現

一 ……とは予想されなかった

二 「という」表示伝聞

三 ……に限らず

四 ……にともなって

五 ……ざるをえない

六 ……に決まっている

七 なぜかと言うと、……からだ

八 「……とする」表示假设

九 「……ねばならぬ」表示必須

十 副詞「文字どおり」

ファンクション用語

練習

学習の窓——中日漢字の違いに注意しよう

第十六課 漫画ブーム……………三三九

本文

会話

応用文 スピーチ・コンテスト

単語

言葉と表現

- 一 ……にしたがって
 - 二 数詞＋という
 - 三 ……ばかりか
 - 四 「ものだ」表示感叹或回忆
 - 五 「…そのもの」
 - 六 ……となっている
 - 七 接続助詞「ものの」
 - 八 ……とは思えない
 - 九 ……て見せる
 - 十 副詞「さすが」
- ファンクション用語

練習

第十七課 マスコミ……………三六〇

本文

会話

応用文 人間愛の金メダル

単語

言葉と表現

- 一 ……における
 - 二 接尾詞「あたり」
 - 三 以上
 - 四 接尾詞「がましい」
 - 五 ……かのように
 - 六 ……びくともしない
 - 七 (た)とたん(に)
 - 八 あつという間に
 - 九 ……どころではない
 - 十 ……ほか(は)ない
- ファンクション用語
- 練習

第十八課 映画……………三八二

本文

会話

応用文 天平の薨——シナリオ

単語

言葉と表現

一 何とも言えない

二 ……からには

三 副詞「いかに」も

四 ……から……に至るまで

五 格助詞「より」表示起点或来由

六 ……となれば

七 「(う)よう」と「表示」「不管…也」

八 「てはならない」「表示」「不可…」

九 慣用語「息を飲む」

十 词语「思いがけない」

ファンクション用語

練習

第十九課 テレビの功罪……………四〇四

本文

会話

応用文 テレビを活用しよう

単語

言葉と表現

一 ……ここ……来

二 (用言连体形)「一方だ

三 ……一概に……ない

四 「……ことだろう」表示感慨

五 ……いながらにして

六 ……かれ……かれ

七 「だけ」表示程度

八 「いけない」和「いける」

九 ……っぱなし

十 「……ことだ」表示「应该…」

ファンクション用語

練習

第二十課　ながら族……………四二五

本文

会話

応用文　ツルの恩返し——テレビ放送

単語

言葉と表現

- 一　…ながらでなければ…ない
- 二　……ということは……ということだ
- 三　提示助詞「さえ」
- 四　……ずには……ない

第三冊　単語索引……………四五八

- 五　いずれにせよ
- 六　(する)ことはない
- 七　とうてい……ない
- 八　……ことに
- 九　なんと……だろう
- 十　感叹詞

フアンクション用語

練習

学習の窓——漢字の難しい読み方を習おう